

保護者様（家庭数配付）

四街道市立和良比小学校  
校長 渡部 健

## 令和7年度 後期学校評価アンケートについて（お知らせ）

春分の候、保護者の皆様におかれましてはますますご清栄のこととお喜び申し上げます。日頃から本校の教育にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

さて、後期の学校評価につきまして、アンケートの結果をお知らせいたします。皆様から頂いた声をもとに、次年度以降も本校の教育活動の改善を図り、児童や保護者、地域のから信頼される学校づくりをめざしていきます。

今後とも保護者の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

	項 目	前期評価の割合		前年度比	令和6年度	
		AB	CD		AB	CD
1	学校は、児童にとって、楽しく学習したり友達と過ごしたりする場所になっている。	95%	4%	↘	96%	4%
2	学校は、児童の学校生活について、保護者に必要な連絡や相談活動を適切に行っている。	88%	10%	↘	92%	7%
3	学校は、一人一人の児童をよく理解し、児童の心情に寄り添った指導・支援をしている。	85%	11%	→	85%	11%
4	学校は、あいさつのできる児童を育てている。	78%	15%	↘	80%	13%
5	学校は、相手の立場や気持ちを考えられるなど、児童の思いやりの心を育てている。	83%	11%	↘	85%	7%
6	学校は、児童の善悪の判断力や規範意識を育てている。	83%	10%	↗	80%	11%
7	子どもは、授業が楽しくわかりやすいと言っている。	82%	12%	↗	78%	15%
8	学校は、児童に基礎学力を身につける取り組みを行っている。	87%	10%	↘	89%	7%
9	学校は、児童に宿題や家庭学習、授業の準備を行う等、学校生活に必要な習慣が身につくように働きかけている。	87%	11%	↘	88%	9%
10	学校は、一人一人の児童に応じた必要な指導・支援(特別支援教育)を行っている。	76%	16%	↘	76%	12%
11	学校は、児童の健康的な生活や体力向上のための取り組みを行っている。	88%	10%	↗	82%	10%
12	学校は、児童の安全に関する意識を高めるための指導や訓練を行っている。	93%	5%	↗	90%	6%
13	学校は、いじめの防止や早期対応に対する取り組みを行っている。	75%	10%	↘	79%	7%
14	学校の環境は、教育活動を行う場としてふさわしい環境に整備されている。	92%	5%	↗	89%	7%
15	学校は、保護者や地域と協力して教育活動を行っている。	92%	5%	↘	93%	3%
16	学校は、たより等で教育活動の様子を適切に伝えている。	86%	12%	↘	90%	9%
17	PTA活動の内容がたより等で適切に各家庭に伝えられ、理解しやすいものとなっている。	87%	8%	↗	79%	16%

※評価について：そう思う→A 大体そう思う→B あまりそう思わない→C そう思わない→D（「わからない」は割合に含んでいません。）

## &lt;備考&gt;

全体的に本校の取り組みに対し、項目1は昨年度よりやや下回りましたが、項目12とともに高い評価となりました。また、項目10、13については、昨年度と同じまたは下回る評価となりました。今回の結果を真摯に受け止め、「学びを力に、つながりを礎に、未来を拓く児童の育成」を目標に、皆様の信頼と期待に応えられる学校にしていきます。

※裏面（次ページ）に続きます。

<考察>・本校の教育目標【学び】【つながり】【未来】の3本の柱に沿った分析

項目（柱）	内容	R6年度(A)	R7年度(A)	増減
学び	授業のわかりやすさ	78%	82%	+4%
つながり	PTA・学校の情報発信	79%	87%	+8%
未来	体力向上の取り組み	82%	88%	+6%
課題	いじめ防止・早期対応	79%	75%	-4%

1. 【学びを力に】～授業改善による確かな手応え～

（成果）授業の「わかる化」の進展（項目7）

（分析）グランドデザインに掲げる「わかる授業」の推進が、児童の実感として評価されました。ICT機器の活用や児童の主体性を引き出す授業改善が、確かな「学びの力」へと繋がっていると考え、引き続き取り組んでいきます。

2. 【つながりを礎に】～開かれた学校と心の成長への期待～

（成果）家庭・地域との連携深化（項目17）

（課題）規範意識と人間関係の質（項目4・13）

（分析）学校の情報発信の充実は、信頼という「つながりの礎」と考えます。一方で、対人関係の指標が低くなっているのは、昨今のSNS等の普及や、人間関係の複雑化に対し、保護者の期待や不安が高まっていることの表れと捉えています。次年度はより丁寧な見守りと、子どもたちの自発性を育む指導に注力していきます。

3. 【未来を拓く】～健やかな体と安全な環境～

（成果）体力向上と安全意識の向上（項目11・12）

（分析）安全・安心な環境の中で、元気に運動することが自己肯定感を高めます。心身の健康づくり、安全な環境が高く評価されました。今後も自らの足で歩み出す「未来を拓く力」の育成に力を入れていきます。

4. 【課題】～いじめ防止・早期対応～

学校として数値が下がったことを非常に重く受け止めます。しかし、これは実態が悪化したというより、学校・家庭・地域の連携によって『いじめを許さない』という意識が浸透し、小さな芽の段階で表面化（報告）されるようになった結果だと分析しています。昨年度よりもアンケートの頻度を上げ、一人一人の心情に寄り添う時間を増やしたことで、以前なら見過ごされていた事案にも丁寧に対応できるようになりました。今後も『早期発見・即時対応』を徹底してまいります。

<保護者様の声から>

- ・手洗い場やトイレの老朽化、エアコンが聞かないなど環境整備の面で改善してほしい。  
→夏の暑い時期にエアコンが効かないなどご不便をおかけし申し訳ありません。引き続き、市教育委員会に要望を出し、相談しながら環境整備に努めていきます。
- ・行事の変更や月予定の変更について、連絡がない、また連絡があっても分かりづらいことがあった。  
→申し訳ありません。変更の連絡について、変更点が分かりやすいように色を変える、太字にするなど表記を工夫していきます。
- ・子どもの気持ちに寄り添った指導ありがとうございます。学校生活にも慣れ、日々の勉強の習慣やルールが身につけてきました。  
→ありがとうございます。子ども一人ひとりが充実した学校生活を送れるように職員間で連携しながら指導、支援にあたっていきます。